

NHK

# 日曜美術館50年展



©INOUE Ryo 2026

**NHK**  
ジュニア  
ガイド

2026 3.28 <sup>SAT</sup> >>> 6.21 <sup>SUN</sup>

とうきょう げいじゅつ だいがく びじゅつ かん  
東京藝術大学大学美術館

ちゅうがくせい いかんらん むりょう  
中学生以下は観覧無料です。

# ホンモノを 知り、 ホンモノを 観に行こう!

NHK 2026年展覧会情報

2月7日(土)～5月24日(日)

モネ没後100年

「クロード・モネ ―風景への問いかけ―」

会場 アーティゾン美術館



モネ没後100年を記念し、オルセー美術館の代表的コレクションと国内作品約140点を通して、光と色彩の探求により風景画を革新したモネの軌跡と「自然とどう向き合うか」という現代的な問いを探る展覧会です。

4月14日(火)～6月7日(日)

前田育徳会創立百周年記念  
特別展「百万石! 加賀前田家」

会場 東京国立博物館 平成館



加賀前田家伝来の国宝・重文をはじめ、百万石大名の威勢と洗練を物語る名品を一堂に集め、その歴史と文化事業、加賀文化の美の真髄に迫る展覧会です。

7月14日(火)～9月6日(日)

弘法大師生誕1250年記念  
特別展「空海と真言の名宝」

会場 東京国立博物館 平成館



真言宗十八本山が誇る選りすぐりの寺宝を「空海」「後七日御修法」「十八本山」「秘仏」といったテーマでご堪能いただくことで、弘法大師空海の教えを守り伝え続けた1200年もの長きにわたる歴史を実感できる展覧会です。

9月15日(火)～11月8日(日)

NHK大河ドラマ特別展  
「豊臣兄弟!」

会場 東京都江戸東京博物館



NHK大河ドラマ「豊臣兄弟!」と連動し、豊臣秀長と兄・秀吉、彼らをとりにく織田信長、徳川家康、黒田官兵衛、藤堂高虎、千利休、高台院らゆかりの品々をはじめ貴重な歴史資料を紹介。兄弟の生き様、二人が駆け抜けた時代を浮き彫りにします。

2月7日(土)～5月24日(日)

モネ没後100年

「クロード・モネ ―風景への問いかけ―」

会場 アーティゾン美術館



モネ没後100年を記念し、オルセー美術館の代表的コレクションと国内作品約140点を通して、光と色彩の探求により風景画を革新したモネの軌跡と「自然とどう向き合うか」という現代的な問いを探る展覧会です。

7月11日(土)～10月12日(月・祝)

特別展「いきもの超ワールド  
国立科学博物館×ダーウィンが来た!」

会場 国立科学博物館



地球環境の変化に適応してきたいきものの進化や生存戦略を、国立科学博物館の標本・研究成果とNHK「ダーウィンが来た!」の映像で紹介する体験型の特別展です。

7月25日(土)～10月18日(日)

大英博物館日本美術コレクション  
百花繚乱 ～海を越えた江戸絵画

会場 東京都美術館



ロンドン・大英博物館が誇る約4万点の日本美術から、江戸期の屏風・掛軸・絵巻と歌麿・写楽・北斎・広重ら八大浮世絵師の名品を里帰り展示し、収集史と国際交流の歩みを紹介する展覧会です。

10月14日(水)～12月6日(日)

開創700年記念  
特別展「大徳寺 本朝無双之禅苑」

会場 東京国立博物館 平成館



京都・紫野の大徳寺を開創した僧侶・宗峰妙超から一休・沢庵らの禅の歩みと、織田信長・豊臣秀吉、千利休ら武将・茶人ゆかりの名宝を通じて「禅と美」の歴史を紹介する特別展です。

## NHKのアート・教養番組

子どもから大人まで。  
見て、感じて、もっと深く。

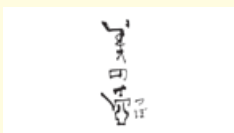
NHKが届けるアートと教養の世界。

日曜美術館



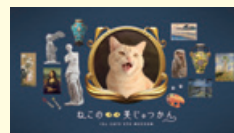
E  
日曜 午前9時～  
日曜 午後8時～(再放送)

美の壺



BSP4K  
水曜 午後7時30分～  
BS  
火曜 午後7時30分～

ねこのめ美じゅつかん



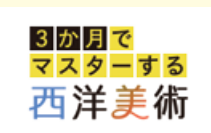
E  
土曜 午前11時30分～  
翌週火曜 午後3時35分～  
(再放送)

ザ・バックヤード



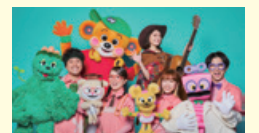
E  
水曜 午後10時～  
火曜 午後2時35分～  
(再放送)

3か月でマスターする



E  
4月8日(水)から全12回  
水曜 午後9時30分～

The Wakey Show



E  
月～金 午前7時～  
午後5時10分～  
(再放送)

# 日曜美術館ってどんな番組？

「日曜美術館」は、NHKのEテレで1976年からつづいている美術の番組です。番組は50年のあいだに、2500回以上も放送されています。毎回様々なゲストをむかえて、日本や世界のさまざまな美術作品や作家を紹介してきました。

# NHK日曜美術館50年展では何がみられるの？

この展覧会には、番組に登場してきた日本と世界の名作・名品が、時代もジャンルもこえて集まります。絵画だけでなく、彫刻や工芸、映像などいろいろな表現が見られるので、自分の「好きな表現」をさがしてみてください。作品だけでなく、番組に出てきた人びとの言葉や、映像もいっしょに紹介され、「美」をいろいろな角度から楽しめる展覧会です。

## 美を語る言葉

番組に出演した人たちが話していた、心にのこることとともに、時代をこえて愛されてきた作品を紹介します。

### ロダン《考える人》

フランスの彫刻家ロダンが作った彫刻《考える人》は、うつむいて拳を顎に当てて、全身で「考えている」ように見えるポーズですが、ロダンはどうしてこういうポーズの人を作ったのでしょうか？ 同じ彫刻家の舟越桂さんは、番組でこう語っています。

ロダンの技術はすごいが、イメージ力というのが、彫刻に物語を組み入れていくときの発想力がすごいと思う。

彫刻家 舟越桂

2009年6月14日放送「ロダン 新たな生命の探求者」より



舟越さんの言う「彫刻に物語を組み入れる」ってどういうことだろう？ 考えてみよう！

みなさんは、何か真剣に考えごときるとさってどういうポーズをとりますか？

飛んでいる人の顔はちょっと悲しそう？

オーギュスト・ロダン 《考える人》1880年 静岡県立美術館蔵

### 石田徹也《飛べなくなった人》

石田徹也さんは、1973年に生まれて2005年に亡くなった日本の画家です。学校や会社でがんばる若者が、機械や電車、机などくっついてしまったような、不思議でちょっとせつない作品を描きました。ロックミュージシャンの大槻ケンヂさんは番組でこんな感想を語っています。

幼い頃の「未来に対して、人生に対して不安だ」みたいな、みんなが持っているそういうモノを彼が一身に引き受けて絵にしていたかのようなイメージを僕は受けましたね。

ロックミュージシャン 大槻ケンヂ

2006年9月17日放送「悲しみのキャンパス 石田徹也の世界」より



石田徹也《飛べなくなった人》1996年 静岡県立美術館蔵



タイトルの「飛べなくなった人」にはどんな意味が込められているんだろう？

### ジャコモッティ《ヤナイハラI》

スイスの彫刻家ジャコモッティは、針金のように細くひよろ長い人の彫刻で有名です。この作品は、日本の哲学者・矢内原伊作さんをモデルに作られ、番組では矢内原さん本人がジャコモッティについて語りました。

ジャコモッティのそういう真実を追求してやまない情熱っていうか。それこそ真剣な仕事のしかた、あるいは生き方そういったものに非常に私は感動した。

哲学者 矢内原伊作

1977年6月12日放送「私とジャコモッティ」より

作品のモデルになるのってどんな気分なんだろう？



矢内原さん、ここまで細くないけどやっぱり似ている？



アルベルト・ジャコモッティ《ヤナイハラI》1960-61年 国立国際美術館蔵 撮影：福永一夫

### 縄文土器

何千年も前の人たちが作った縄文土器。ももとは「考古学資料」として扱われていたものが、1950年代に「日本の原点的なアート」として見直されました。モデル・俳優の富永愛さんは、番組でこんなふうに語っています。

きっと今より厳しい環境で生きていて、その中でもちよとした楽しみや喜び、幸せを、より噛みしめて大事にしていたんだろなと感じます。そう考えると、アートというのは、そうした人の気持ちに寄り添ってきた存在なんじゃないかなと。やっぱり人って、生きている中で、どうしてもアートしちゃうんじゃないかなと思います。

モデル・俳優 富永愛

2026年1月4日放送「放送開始50年特集 時を超え 美を語る」より

日常で使う道具なのに、なんでこんなにカッコよくデザインしちゃったんだろう？



あなたならどんな器を作る？ 毎日使うものにどんな模様をつけたらステキかな！



《縄文土器 深鉢 火焼型土器》 新潟県長岡市岩野原遺跡出土 縄文時代中期 國學院大学博物館蔵

# 工芸

## 【伝統と革新】

工芸とは、うつわ、染め物、木工、ガラスなど、くらしの中で使うものを中心にした美術のことで、伝統的な技を大切にしながら、新しいアイデアにチャレンジした作家たちの作品を見ることができます。

超リアル!  
いったい何で  
できてるんだろう?!



安藤緑山  
《竹の子に梅  
牙彫置物》

安藤緑山《竹の子に梅 牙彫置物》大正・昭和初期  
京都国立近代美術館蔵 撮影:木村羊一

なんで  
タケノコを作ろうと  
思ったんだろう?!



## 塩見亮介 《白銀角鴮面附白絲絨兜袖》



これは兜? ミミズク?  
戦国時代にもこんな兜が  
あったんだよね。

塩見亮介  
《白銀角鴮面附白絲絨兜袖》  
2022年 個人蔵



## 展示会の楽しみ方

### ① ほんものの美を見て感じよう!

テレビや本で見たことがある作品を、目の前で見ると“色”や“質感”がまったくちがって見えるよ。近づいて見たり、少し離れて見たりしながら、自分の「すき!」を見つけよう。

### ② 作った人の気持ちを想像してみよう!

絵や彫刻には、作った人の考えや思いがかかれています。「この人は何を伝えたかったのかな?」と考えながら見ると、美術の見方がぐんと広がるよ。

### ③ 自分の感じたことを言葉にしてみよう!

見て「きれい」「ふしぎ」「ドキドキした」など、心が動いたことを言葉にしてみよう。友だちや家族と話すと、同じ作品でも感じ方がちがっておもしろい発見があるよ。

# アーティストのアトリエ

## 【創作の現場】

### 岡本太郎 > アトリエでのことば



岡本太郎《遭遇》1981年  
川崎市岡本太郎美術館蔵



1981年3月8日放送  
「アトリエ訪問 岡本太郎」より

職業なんてないんだと。人間だ。誰だって人間だから、しょうがないから芸術だ。芸術家なんてもんじゃない、芸術だ。セクションのなかに入っていることが芸術じゃないんですよ。  
**全人間的に生きることが芸術なんです。**

画家・岡本太郎



アーティストが最も長い時間を過ごすアトリエ(仕事場)のようすや、制作している場面の映像などから、「美」がどのように生まれるのかを見ていきます。

### 柚木沙弥郎 > アトリエでのことば



柚木沙弥郎《いのちの樹》2018年  
松本市美術館蔵

うれしけりゃいいんだよ、なんでもおもしろいなんて思っても、たまらなく。

天気がよくて、ぱーっとした日曜日だってごらんさない、だれでもこうなんでも愉快じゃない。そういう状態であれば、なんでも新鮮にみえるでしょ。

染色家・柚木沙弥郎



2018年6月3日放送  
「うれしくなくちゃ生まれない 染色家 柚木沙弥郎の模様人生」より

イラストを描いてくれた井上涼さんからもメッセージいただきました!

美術館で展示会を見ることは疲れることでもあります。だから自分の状態を整えて行きましょう。おなかがいっていたり、トイレをがまんしていたりすると集中できません。あとけこう歩かないといけないので、はき慣れたくつで行くのがいいです。私はいつも荷物重いほうなので、かばんはロッカーに入れて手ぶらに近い状態で見ます。自分の状態によって作品との出会いが変わるのですね。

### 井上涼

アーティスト。1983年兵庫県生まれ。2013年より世界の美術を歌とアニメで紹介するNHK Eテレの美術番組「びじゅチューン!」で作詞、作曲、歌、アニメを担当。2016年から2024年まで毎日小学生新聞でまんが「井上涼の美術でござる」を連載。全国各地の美術館で展示会を行っている。ほかの作品に「赤ずきんと健康」「確信」などがある。



「日曜美術館」の司会をしている坂本美雨さんと守本奈実さんに、美術館をどう楽しんだらいいか教えてもらいました。

### 坂本美雨さん(ミュージシャン)

わたしは「さっぱりわからなかった!」っていうようなこともよくあるので、それでいいと思います!

### 守本奈実さん(NHKアナウンサー)

私も担当するまでは美術館では少し緊張してしまうタイプでしたが、いま通うように

なっていました。頭の中で何を思おうか感じようか誰にもわかりません。大丈夫です!(笑)あと、私は忘れっぽいので、「好き」気になる」と思える作品があったら、メモに残したりポストカードを買ったりしています。あとから思い出して楽しめるのでオススメです。



NHK

# 日曜美術館 50年展

NHK Sunday Museum  
50th Anniversary Exhibition

展覧会名 NHK日曜美術館50年展  
NHK Sunday Museum 50th Anniversary Exhibition

開催期間 2026年3月28日(土)～6月21日(日)  
※会期中展示替えがあります

休館日 月曜日(ただし5月4日は閉館)

開館時間 10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)

会場 東京藝術大学大学美術館(東京・上野)

主催 東京藝術大学、NHK、NHKプロモーション

企画協力 NHKエデュケーショナル

協賛 NISSHA

巡回先 <静岡県立美術館> 2026年7月18日(土)～9月27日(日)  
<大阪中之島美術館> 2026年10月10日(土)～12月20日(日)

観覧料(税込) 一般2,000円/高大学生1,200円 \*中学生以下無料

お問合せ TEL:050-5541-8600(ハローダイヤル)

公式サイト <https://nichibiten50.jp/>

公式SNS @nichibiten50

音声ガイドナビゲーターは、  
俳優の檀ふみさんと  
井浦新さん。  
古今東西の美の魅力を  
お伝えします。



展覧会  
公式サイト



## 表紙イラストのモチーフとなった作品

- ポール・セザンヌ《水浴》公益財団法人大原芸術財団 大原美術館蔵
- 石田徹也《飛べなくなった人》静岡県立美術館蔵
- 安藤緑山《竹の子に梅 牙彫置物》京都国立近代美術館蔵
- 《縄文土器 深鉢 火焰型土器》國學院大学博物館蔵
- 月岡芳年《義経記五條橋之図》横浜美術館蔵(加藤栄一氏寄贈)
- 曾我蕭白《柳下鬼女図屏風》東京藝術大学蔵
- 塩見亮介《白銀角臨面附白絲緘兜袖》個人蔵
- エドヴァルド・ムンク《ミスナー嬢の肖像》ひろしま美術館蔵
- アルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラ I》国立国際美術館蔵
- 作者不詳《肥後国海中の怪》京都大学附属図書館蔵

## NHK放送予定



日曜美術館50年 世界一ミュージアム

**G** 4月29日(水・祝) 午前8時15分～

**E** 5月2日(土) 午後2時～(再放送)

天南祐希さんが「世界の美術」「日本の美術」「ゲルニカー美術と平和」というテーマで「NHK日曜美術館50年展」の展示室を巡り、過去映像もふんだんに交えながら「日曜美術館」という歴史ある番組」を新たな視点で伝えます。



「ラジオ深夜便～美の応援団」

**R1** 4月22日(水) 午後11時台～

【出演】山下裕二さん(美術史家・明治学院大学教授)、石澤典夫アンカー ほか

※放送日時は変更になる場合があります。

NHK ONE

番組の同時配信、  
見逃し配信はこちらから



美術館からの  
お願い

美術館にある作品は、みんなの大切な宝物です。

- ゆっくり歩いて見よう
- メモを取るときはえんぴつを使おう
- 作品やケースにはさわらずに目で楽しもう
- おはなしするときには小さな声で

このジュニアガイドは、東京藝術大学大学美術館「NHK日曜美術館50年展」の鑑賞の手引きとして小学校高学年以上を対象に作成しました。

制作:NHK、NHKプロモーション 編集:NATSUHARA,LLC. デザイン:技秀堂 イラスト:井上涼